

図書館
だより

平成28年(2016年)冬 No. 328

- こども図書館のベル・コレクションとは? 1面
- ホームページで本の評価が
できるようにになりました! 2面
- ボランティアさん大活躍! 3面
- 特ダネスナップーこども図書館編ー 4面
- 休館日のお知らせ1月～3月 4面

こども図書館のベル・コレクションとは?

終戦直後、広島の子童文化復興に深く関わった一人のアメリカ人がいました。当時 CIE（連合国軍最高司令官総司令部・民間情報教育局）顧問であった、ハワード・ベル(Howard Bell)博士です。彼は、アメリカから文房具を送る活動や、日本の学校を直接訪れて子どもたちと交流を行うなど、広島の子童教育に熱意を示しました。

広島市こども図書館の前身である児童図書館の開館にも、ベル博士が関わっています。アメリカ国内の寄付活動で集められた本の中から、昭和24年5月、ベル博士を通じて児童向けの洋書約1,500冊が市へ寄贈されました。これが契機となり、同年7月、広島市中区小町にあった広島市立浅野図書館（現：広島市立中央図書館）の1室に広島市立児童図書館が併設開館しました。児童図書館発行の館報には、来館した子どもが「(英語版のため)文字の読めないままジューツとさし絵に見入っている姿が非常に印象的であった」という司書の言葉が残されています。



子どもたちに夢を与えたこの寄贈資料は714冊現存しており、各方面から寄贈された洋書とともに「ベル・コレクション」と名付けられ、現在こども図書館が所蔵しています。その中には、『Alice's ADVENTURES in Wonderland』（ふしぎの国のアリス）、『The Story of FERDINAND』（はなのすきなうし）など、児童文学の古典や評価の高い創作絵本も多くあります。このベル・コレクションは、アメリカの各家庭で読まれていた本がそのまま集められて寄贈されたという

ことで、絵本『A LITTLE GOLDEN BOOK』シリーズや人気子役だったシャーリー・テンプレの名を冠した本『SHIRLEY TEMPLE STORYBOOK』など、当時のアメリカでどのような本が盛んに読まれていたかを伺うことができます。また、個人名やプレゼントであったことが分かるメッセージなどが書き込まれた本などもあり、本が大切な人への贈りものであったことを知ることができます。

このたび中央図書館にて、ベル・コレクションの一部と、当時の本川小学校の児童が寄贈された文房具のお礼にとベル博士に贈った書画等をご紹介します。ぜひご覧ください。

企画展

「ベル博士とひろしまの子童文化

～本川小学校児童がベル博士に贈った書画を中心に～

期間：平成27年12月12日(土)

～平成28年1月24日(日)

場所：中央図書館 2階 展示ホール



ホームページで本の評価ができるようになりました！

広島市立図書館では、昨年10月に図書館コンピュータシステムをリニューアルしました。ホームページにもさまざまな機能が増えましたが、そのうちのひとつ、レビュー機能をご紹介します。レビュー機能とは現在借りている本を5段階の星印で評価できる機能で、読者の声が反映されるようになっていきます。本を選ぶ参考にしてください。登録の方法は次のとおりです。

①貸出状況詳細



Myライブラリの「貸出状況一覧」から、レビューしたい本の「貸出状況詳細」を開いて、【タイトル】をクリックします。

※Myライブラリの利用にはパスワードが必要です。パスワードをお持ちでない方は、図書館のカウンターまでお申込ください。

②資料詳細



「資料詳細」の中の、【レビュー投稿】をクリックします。

※本を借りている期間しかレビューできません。

③レビュー投稿



”★”の数により本の評価を行い、【登録】をクリックします。

※1度投稿した内容は、変更・削除できません。

④Myレビュー一覧



Myライブラリの「レビューした資料」から「Myレビュー一覧」を開くことができます。そこで、これまでレビューを行った本の一覧を見ることができます。

※右上の総合評価は、評価全体の平均値、カッコ内は評価した人数です。

ボランティアさん大活躍！

ボランティアさんはこんな活動しています

- 書架整理（乱れた棚の本を整理する）
- 本の紹介と展示
- 本の配架（戻ってきた本を棚に戻す）
- 本の修理、装備（本にラベルや補強用のカバーをつける）
- 講演会準備や受付の手伝い
- おはなし会での読み聞かせ など

（各図書館によって活動内容は異なります）



ボランティア養成講座を受けて、二年目になります。マイペースで楽しく活動をしています。慣れてくると自分なりに工夫し考えながら、色々な仕事ができるようになりました。他の図書館に行っても本や新聞や雑誌の乱れが気になり、直すようになりました。頭や体の運動にもなり、ボランティアをすることが楽しみの一つとなっています。

中央図書館ボランティア A・K

子どもの頃から読書が好きで、本に関わることで何かの役に立てればと思っていました。子育て中の絵本の読み聞かせ経験が生かせるボランティア養成講座を受講し、おはなし会ボランティアの活動を始めて5年になります。絵本の読み聞かせを楽しみに待っている子ども達へ本を届けることが嬉しく、活動の励みにもなっています。

こども図書館ボランティア おはなしサークルポッケ R・M



【中央図書館】

ボランティア養成講座

日時：A(土日)コース

2月20日(土) 10:30~15:00

21日(日) 10:30~16:00

B(平日)コース

2月23日(火) 10:30~15:00

24日(水) 10:30~16:00

場所：中央図書館3階セミナー室

対象：18歳以上（高校生を除く）で、各コース全講座に参加でき、講座修了後は市立図書館でボランティア活動をする意志がある、広島市在住・通勤通学者。

定員：各コース15名（合計30名）

申込：2月2日(火) 午前9時から来館
または電話で受付開始（先着順）

内容：図書館の仕事について等の講義、ミニ展示作成などの実習

【こども図書館】

子どもと本を結ぶボランティア養成講座

経験者編 「子どもの本の紹介文を書いてみよう」

日時：2月4日(木)、10日(水)、

18日(木)、25日(木) 10:00~12:00

3月16日(水) 13:00~15:00（全5回）

場所：広島市こども文化科学館研修室等

対象：広島市内で3年以上、読み聞かせなどの読書推進活動を行っていて、全日程参加できる人

定員：30名（抽選）

※1歳6か月以上の未就学児の託児あり(定員5名)

申込：往復はがきに、郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・経験年数及び主な活動場所（またはグループ名等）と活動内容、託児希望者は子どもの氏名（ふりがな）と年齢も記入のうえ、こども図書館へ

申込期限：1月26日(火) 必着

内容：子どもの読書に関わっている人の、スキルアップを目的とした講座

特ダネスタッフ - こども図書館編 -



こども図書館には、“ブックル”というマスコットキャラクターがいます。ブックルは、こども図書館にずっと住んでいる本の妖精です。こども図書館で行ういろいろな行事や発行物にはなくてはならない存在で、その愛らしい姿で子どもたちが利用しやすく、親しみやすい環境をつくっています。そんなブックルの、図書館での活躍ぶりをご紹介します！

いろいろなチラシやブックリストに登場しています！

こども図書館の玄関でみなさまをあたたかくお迎えします。



館内のいろいろな場所をご案内しています。



みなさんも、ブックルに会いにこども図書館へぜひお越しください。



休館日のお知らせ 1月～3月

1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

□は休館日

>>>> 特別整理期間による臨時休館のお知らせ

※中 区 図 書 館 2月18日(木)～2月24日(水)
 ※安 佐 北 区 図 書 館 2月18日(木)～2月24日(水)
 ※佐伯区図書館湯来河野閲覧室 2月27日(土)～3月 4日(金)

編集・発行

Hiroshima City Central Library
 広島市立中央図書館
 〒730-0011 広島市中区基町3-1
<http://www.library.city.hiroshima.jp/>

代 表 082(222)5542
 本の照会・相談専用 082(222)6440
 F A X 082(222)5545
 (携帯電話 <http://www.library.city.hiroshima.jp/m/>)
 (スマートフォン <http://www.library.city.hiroshima.jp/sp/>)